

外部事業活用事例

イオン1%クラブ(高校生国際交流事業)について

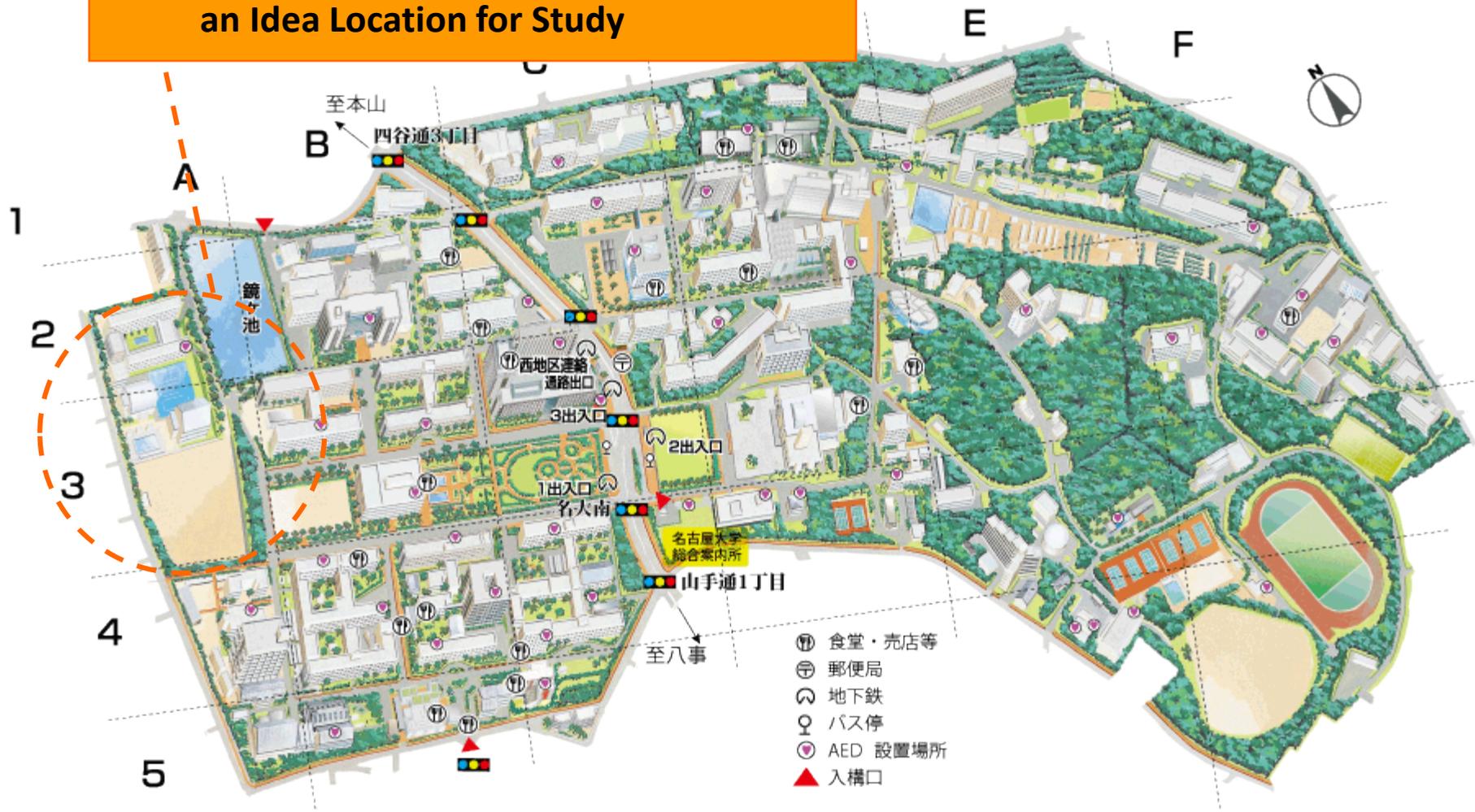
トップ型TGUと一体化して
「自立した学習者」を育てる探究型カリキュラム構築

名古屋大学教育学部附属中・高等学校

三小田博昭(SANKODA HIROAKI)

原 順子 (HARA JUNKO)

Situated in Nagoya University Campus,
an Idea Location for Study



学校規模

	男子	女子	合計
中学1年	40	40	80
中学2年	40	40	80
中学3年	40	40	80
高校1年	55	67	122
高校2年	49	67	116
高校3年	57	60	117
合計	281	314	595

イオン1%クラブ(高校生国際交流事業)

- (参加のきっかけ) ・ お茶の水女子大学附属高等学校訪問
・ 一枚のFAX



- (参加の履歴) アジアユースリーダーズ 2016 (男子3名 女子2名)
アジア・ユースリーダーズ 2017 (男子1名 女子4名)
ティーンエイジアンバサダー 2018 (男子5名 女子5名)

- (生徒募集) ・SGH掲示板に掲示 ・クラス掲示
・声掛け ・PTA保護者会での案内



- (生徒選考) ・SGH推進委員会 →学年会 →職員会議

- (事前学習) ・派遣先について ・課題テーマについて など

- (事後学習) ・学校祭での発表 ・学校説明会での発表



イオン1%クラブ以外の外部事業活用事

(2016年度)

- ・平成28年度第24回デトロイト市交換学生派遣事業（女1名） **愛知県豊田市**
- ・「なるほど！ザ！明日からできる民間外交（男10名 女12名） **JCI 名古屋青年会議所**
→ 男1名 留学（3か月） 女2名 1年間海外留学（内1名 トビタテ）
- ・平成28年度「女子中高生夏の学校 2016」（女1名） **国立女性教育会館**
- ・2016 ヤング天城会議（女1名） **日本IBM**
- ・愛知県ユネスコスクール交流会（男3名 女5名） **愛知県教育委員会**
- ・犬山市青少年海外派遣事業（女1名） **愛知県犬山市**
- ・対日理解促進交流プログラム（KAKEHASHI Project）（男4名 女19名） **外務省**

→ 関西学院国際学部 早稲田大学 東京大学 名古屋大学 などのグローバル大学に進学



(2017年度)

- ・かめのりスクール 2017 (男1名 女2名) **かめのり財団**
- ・ジェンダー啓発プログラム (男4名 女13名) **(株) 資生堂**
- ・第4回高校生カンボジアスタディツアー (男1名) **日本ユネスコ協会**
- ・2017 ヤング天城会議 (男1名) 日本IBM
- ・夏休み！みんなのテレビスクール2017 (男1名 女4名) **東海テレビ放送株式会社**
- ・高校生のためのモノづくり工場見学 (男2名 女1名) **一般財団法人 軽金属学会東海支部**
- ・次世代輸送を支える超伝導・超磁力石材料関係技術 (男10名 女5名) **日本鉄鋼協会東海支部**
- ・名古屋大学からASEANへ (男5名 女3名) **名古屋大学GSIP**
- ・ジェンダー平等のために何ができるか (女2名) **HeForShe**

教員の派遣履歴)

Cf	教員海外研修	主催) JICA	2名
	韓国政府日本教職員招へいプログラム	主催) ACCU 国際連合大学	2名
	ESD日米教員交流プログラム 米国	主催) ACCU日米教育委員会	3名



IBM HPより

(2018年度 6月まで)

- ・にほんご人フォーラム2018 (女2名) **かめのり財団**
- ・第29回ロサンゼルス交歓高校生 (男1名) **名古屋市観光文化交流局国際交流課**
- ・第31回愛知県内普通科高校生海外派遣訪中団「第23次平成遣中使」 (女1名) **上山奨学財団**

※ 現在募集中のプログラムも多数あり

女子中高生夏の学校
～ 科学・技術・人との出会い～
2018

日時：
平成30年8月9日(木)
～8月11日(土)

場所：
国立女性教育会館 (NWEC)
〒355-0292
埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728

募集：
女子中高生 80名
(中学3年生、高校1～3年生*)

女子中高生が「科学技術にふれ」、
科学技術の世界で生き生きと活躍
する女性たちと「つながり」、科
学技術に関心のある仲間や先輩と
ともに「将来を考える」機会として
「女子中高生夏の学校 2018 ～
科学・技術・人との出会い～」を
開催します。
このプログラムでは、2泊3日の

教室掲示 希望は別冊に
2018年度
日中平和友好条約締結40周年特別記念訪中団
(第31回愛知県内高校生海外派遣訪中団)
募集要項

- 趣 旨
上山奨学財団は、日中両国の交流を通じて相互理解を計るとともに、国際社会に
適用する人材の育成を目的として、高校生を中国に派遣する。
- 派遣先
中国江蘇省及び上海（現地学生との交流及び日系法人への訪問など）
- 募集人員
8名
- 派遣時期
2018年7月下旬
- 派遣費の補償
訪中団員として選ばれた者について、日本から中国までの往復旅行費及び中国滞
在中の滞在費を奨学金として補償する。
- 応募資格
愛知県内公立・私立の高等学校に在籍する者で、所属学校長の推薦を受けた者と
する。
- 応募の手続き
(1) 提出書類（各1部）
① 願書（別紙様式1により、応募者自筆のこと）・保護者の承諾書
② 成績証明書（高1の者は卒業中学の内申書成績簿のコピーで可）
③ 学校長の推薦書（別紙様式2による）
④ 健康診断書（校医の診断書でも可）
⑤ 小論文（別紙様式3により、応募者自筆のこと）
⑥ パスポート写真（提出が望ましい）
※ 注：提出いただいた資料は原則返却いたしません
(2) 応募の締切
2018年5月20日（捺印可）
(3) 提出先
一般財団法人 上山奨学財団
〒460-0008 名古屋市中区栄4丁目16番29号
TEL (052) 262-5031 FAX (052) 262-5036
(4) 選考方法
a. 書類選考
b. 面接選考

主催：上山奨学財団、愛知県教育委員会
協力：中国駐名古屋総領事館
後援：名古屋市国際交流課

にほんご人フォーラム 2018

参加高校生募集!

「にほんご人フォーラム」って?

ASEAN5 各国（インドネシア、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア）の日本語を学習している高校生と日本の高校生が、主に日本語を使用しながらグループでプロジェクトに取り組み、その成果を発表する7日間のプログラムです。今年はインドネシアのバリ島で実施します。

実施期間 2018年 8月25日(土)～8月31日(金)

実施場所 インドネシア共和国バリ州

応募締切 2018年 5月11日(金) 必着

(公財)かめのり財団と(公)国際交流基金日本国協会センターは、これからの社会で求められる能力の育成を組み合わせ、外国人教師のあり方を検討する「にほんご人フォーラム」を共同で実施しています。
<http://www.kamenoji.jp/>
<http://www.jpf.go.jp/jawa/about/index.html>

公財 一般財団法人 かめのり財団 JAPAN FOUNDATION 国際交流基金

教室掲示

平成30年度 第29回ロサンゼルス交歓高校生派遣募集要項

- 趣 旨
ロサンゼルス交歓高校生プログラムは、名古屋市とロサンゼルス市の高校生が毎年互に相手都市を訪れ、大学進学体験やホームステイを通じて相互理解と友好親善を促進することを目的としています。
平成30年度は交歓高校生をロサンゼルス市へ派遣し、約2週間の現地滞在の中に、上記内容のほか、ロサンゼルス市役所表敬訪問など、名古屋市の代表として参加する予定です。
- 派遣人員 4名
- 派遣期間 平成30年7月23日(月)～同年8月7日(火)(予定)
- 費 格 次の各項を満たす者
(1) 名古屋市の代表としてふさわしい者
(2) 名古屋市在住の者
(3) 名古屋市内の高等学校に在学する高等学校1・2年生の者
(4) 2019年度の第28回ロサンゼルス交歓高校生受け入れの際(7月頃、2週間程度)に体験入学を無償で受け入れることを承諾した高校(在籍校)の推薦を受けた者
(5) 2019年度の第28回ロサンゼルス交歓高校生受け入れの際(7月頃、2週間程度)に、原則として高校生1名のホームステイを無償で引き受けられることのできる家庭の者
- 各校における推薦人員 制限なし
- 提出書類
(1) 申込書(様式1)
(2) 応募者の履歴書(様式2)

成果

- ・参加がきっかけとなり、次のプログラムに応募
- ・自分でプログラムを探して応募
- ・グローバル大学進学につながる
- ・課題研究のテーマ決めにつながる
- ・生徒の参加費用負担が軽減
- ・海外から留学生のホストファミリーとして受け入れてくれる
→ 家庭がSGH理解、学校理解 → 学校に協力的

課題

- ・学校行事との日程的な調整
- ・生徒の公認欠席
- ・引率教員のしぼり（女性が望ましい など）
- ・書類作成（校長推薦書作成 など）
- ・学校内での理解
- ・募集を行う教員の意欲

将来的には

- ・企業連携へ発展
- ・開かれた学校へ
- ・他校との連携へ
- ・教員間の連携
- ・卒業後のFB

など